

■荷重計
1,000kNタイプ



■取付け治具
1,000kNタイプ



■計測データ取得システム



(アキモス)
Aki-Mos
既設アンカー緊張力モニタリングシステム



問合せ先

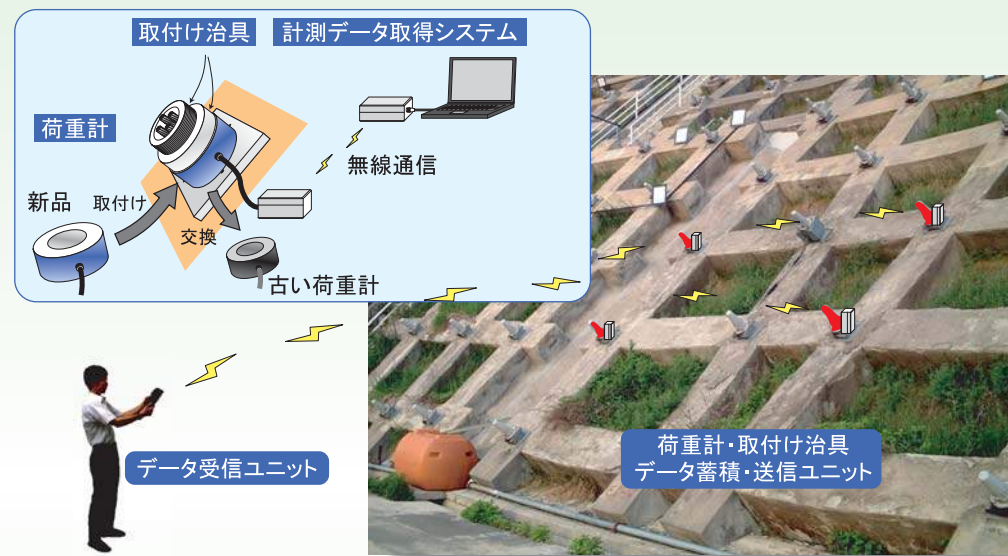
〒103-0004
東京都中央区東日本橋 3-10-6-6F
日特建設株式会社 技術本部内
TEL : 03-5645-5110 FAX : 03-5645-5113

◆本システムは、(国研)土木研究所と民間8社による共同研究「既設アンカーへの取付け・交換が容易な新型アンカー荷重計の開発」(H18.11~H21.9)にて開発したものです。
(共同研究メンバー)
国立研究開発法人 土木研究所、日特建設 株式会社、守谷鋼機 株式会社、ライト工業 株式会社、株式会社 共和電業、株式会社 エスイー、株式会社 東横エルメス、坂田電機 株式会社、株式会社 東京測器研究所
◆無断で転載、複写することを禁じます。
◆製品の仕様及び外観は、改良のために予告無く変更する場合があります。
(平成22年5月版)

既設アンカー緊張力モニタリングシステム研究会

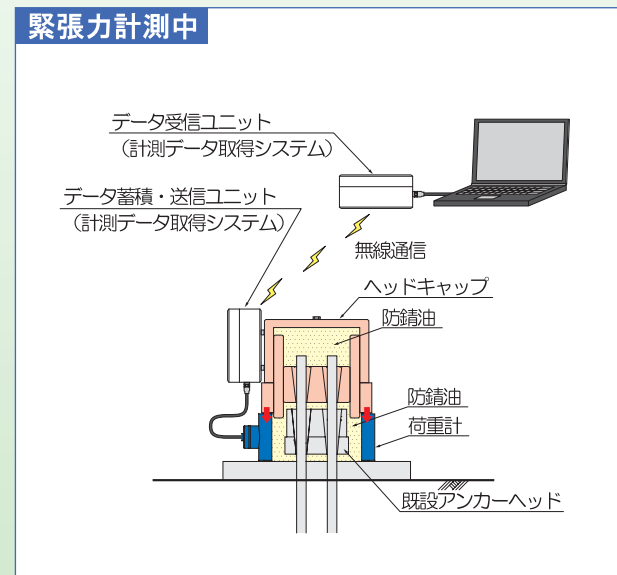
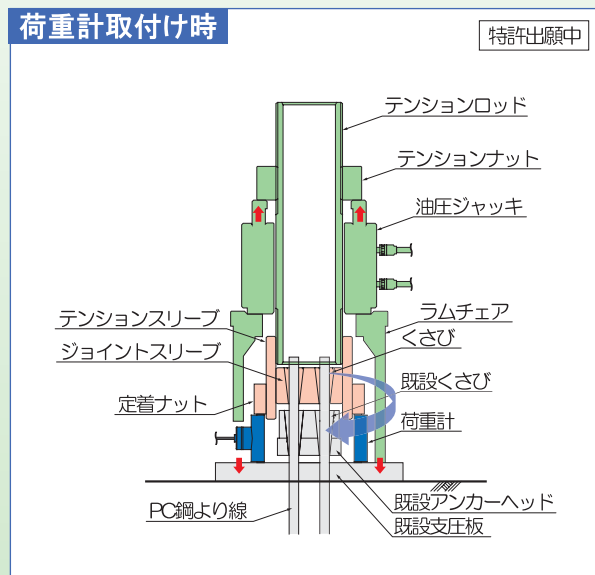
▲ システムの特徴

1. 既設アンカーに荷重計を取付け・交換可能！
 - ▶ アンカー共用期間中、継続した緊張力の計測が可能
2. アンカーに導入されている緊張力を低下させることなく、荷重計を取付け・交換可能！
 - ▶ アンカー緊張力の除荷による受圧板落下の心配がない
3. 簡易なデータ集録装置を使用し、無線通信で計測データを取得！
 - ▶ データ蓄積・送信ユニットに約2200回分の測定データを蓄積可能
 - ▶ 通信距離が最大50m／同時データ取得台数が最大50台
4. 油圧ジャッキ等の取付け治具は、専用設計で軽量化！



▲ システムの構成・要素技術 500kNタイプ、1,000kNタイプを開発

1. 取付け治具（設置時使用治具：緑色、存置治具：桃色）
2. センターホール型荷重計（ひずみゲージ式、差動トランス式、油圧式）：青色
3. 計測データ取得システム（データ蓄積・送信ユニット、データ受信ユニット）：白色



▲ 対応アンカー

表1 システムタイプと対応アンカーの諸元

システムタイプ	定着方式	許容引張り力	再緊張余長	アンカーヘッド直径
500kNタイプ	くさび式	～500kN	60mm以上	118mm以下
1,000kNタイプ		500～1,000kN	70mm以上	147mm以下

※対応外は別途検討

▲ 既設アンカーへの荷重計取付け手順

